

聖州本年度收穫棉花 格付既に一億キ突破

異常の増産に拘らず
價格頗る好調を續く

異常な注目的な本年度の聖州棉花狀況は、植付け當時の豫想など多少變つた點があるが、然し從來の收穫記錄を見事破つた點は刮目する。即ち

本年度收穫の聖州產棉で、去る六月廿八日迄に植付けされた棉花は實に一億万キロに達し、現在約百万キロづつ毎日格付が行はれてゐる此の分で行くと六月末日迄の格付數は昨年度の全收穫高九千八百廿万キロを凌駕すると共に、又伯國の棉花史上未曾有の生産記錄を示した。昨年度の收穫高も超過した譯である。

而も、一昨年及び昨年の收穫記録

は商業年度末の翌年の二月に計算されたもので、本年度の植收穫は六月既に超過したものである。

本年度の棉花の種子は、

充分である。

併し、現在の格付高から見るま

新種付初期に豫想した一億八千

万乃至一億九千万キロの收穫實現は一寸困難であらう。

昨今は收穫最盛期を過ぎ、漸次減少の徵を示す。然し此處に逐次減少の徵を示す。然し此處に

如何に急激な躍進を遂げたか想ふ

されど、本年度の棉花作が

事に思ひ至ら、本年度の棉花作が

如何に急激な躍進を遂げたか想ふ

されど、本年度の棉花作が

非常に多い實例 臆病な子供



治すことが出来る

臆病は大人にもあるが、僕には非常に多い、これはしばらく恐怖と間違はれますが、恐怖は本能なので取り去ることは出来ませんし、また矯正するのもよくありません。この恐怖が病的になつて、そして一定の年齢になつて不合作に起る場合が臆病になります。これは恥縛なので止せます。

二 筋育^{いくす}で筋肉^{きんにく}が發達^{はつだつ}し、意志^{じい}が強^{こわ}くなりま^す。臆病^{おくびやう}は直^する。體育^{たいいく}によつて筋肉^{きんにく}を鍛^かへるこ^とが必要^{ひつひつ}にならわけです。つきに、

な方法^{ほうりゆ}としては無難^{むなん}にれどかかずの
がよくあります。

死因の発見

コツを教へませ

菓の料理 お

そ
の辯證です。昔は
これではよく試験官が行はれてゐた
よですか、これは効果よりもかへつて
弊害があるといふことをいはね
るます、しかしそれは幼少年に
いてで十四、五歳以後のことぢ
ご對しては一つの方法として用ひら
れてもおり、また價値もあるので
です、これに反して武道はいづれ
を通じてもよい影響を與へます
と一つは夜使ひに出でやうにして
行きますとそれによつて次第に直

「熱」の
誤解は
愛兒を奪ふ

△……熱
は多くの急性病にかかる
ものですが、素人はさかく熱
高めな以て直ちにその病氣が
重いかの判断をしようとする
ことがあります。併し實際にて
て重い病氣が必ずしも高熱が出
さは限りません。熱が高くても
配する必要のない事もあり、反対に
熱が低くてもその病氣が輕症
の吸收に心懸けてならぬるの
は断言も難い場合も度々あります
に拘らずですが、まだ大誤
解や不徹底の多いのは遺憾で
ねばなりません。例へばその一
つである熱に對する誤解に就き
一般の蒙を少しも覺えたいと思
ひます。

解から生れた悲劇、或は喜劇は絶に間ない程後から後から我々が経験するところで、世間一般の現状が然に對し餘りに敏感するからである。うなづかねばならないのは、忠實に反映する能性の母さんたるかわらゆる誰

袁子供の

長伍ろくらの ベラク ウヤキンベ

二年子皇さま

別 繪 子 呈 第 一 サ ジ ヨ

七月號がでました

- As estações do anno.
- A ilha de marajó.
- Animaes que prevêm o mau tempo.
- A lenda da casa branca.

—すまりあ山澤なまなま

この素晴らしさ

五
九

卷之三

10

●黒人のワシントン
・アスコ・コウティンニヨの最後

● 繪字讀本
● 手工のお部屋

本屋業
百名當籤
新懸

賞
たま

呼法
寄律

司
伯國法大生 鈴木法律事務所
電話二・七六四八(自宅)七・五九
聖市タバチンゲーフ 律

ドーコレ・ータクビ 供 提 價 廉=盤 華 豪

市丸・勝太郎 三百浪花節界の王
本村友術・壽々木 若百種
何れも絶大高評の新譜優秀盤
着荷いたしまし
流行歌童謡端唄小唄
花節琵琶落語義太夫其
ピクターレコード
日本盤伯國代理店
聖市中矢商店

